

式辞 北条高校 令和8年度 第1学期始業式

皆さん、おはようございます。

いよいよ令和8年度が始まりました。

北条高校は、本年度、2年次生と3年次生のみが在籍する新たな体制でのスタートとなります。それぞれが、この1年をどのように過ごすかが、これまで以上に大きな意味を持つ1年になるでしょう。

まず、3年次生の皆さん。

いよいよ卒業までの最後の1年となりました。進路を決定する、大変重要な1年です。進学や就職など、これまで経験したことのない選択に向き合い、迷うことも多いと思います。しかし、何が正解かは、最初から分かるものではありません。皆さんと同じように、誰もが初めての経験なのです。

だからこそ、先生方や保護者、周囲の大人の話をしっかりと聞き、さまざまな情報を集め、自分自身で考え、そして自分を信じて選択することが大切です。皆さんにとって最善の道を見つけ、この1年を充実したものにしてくれることを期待しています。

次に、2年次生の皆さん。

高校生活にも慣れ、少し余裕が出てきた頃ではないでしょうか。この1年は、修学旅行をはじめ、さまざまな学校行事が予定されています。多くの人と関わりながら、一つのことをやり遂げる経験は、決して簡単ではありませんが、その分、大きな達成感と学びを得ることができます。

人と協力することの難しさ、そして楽しさをしっかりと味わってください。その経験は、必ず皆さんの将来に生きてきます。この1年

は、自分の可能性を広げる大切な時期です。自分を信じ、さまざまなことに積極的にチャレンジしてほしいと思います。

さて、4月10日には、同じ校地に北条清新高校が開校します。新しいスタイルの学校であり、同じ場所で学校生活を送る中で、戸惑うこともあるかもしれません。しかし、それは新入生も同じです。不安や緊張を抱えて入学してくることでしょう。

皆さんには、ぜひ同じ高校生として、そして先輩として、温かく接してほしいと思います。皆さんのちょっとした声かけや気遣いが、新入生の安心につながります。そのような関わりが、この場所をよりよい学びの場へと育てていくはずです。

最後になりますが、皆さん一人一人にとって、この1年が実り多い充実した高校生活となることを心から願い、式辞といたします。

令和8年4月8日

愛媛県立北条高等学校長 菊池 正敏